

河城にとり

ステータス

	Lv1	成長率	消費SP
HP	89	11	
SP	101	15	
TP	14		
攻撃	53	10	
防御	26	5	
魔力	22	4	
精神	36	7	
敏捷	100	8	
回避	2	2	
状態異常耐性			
猛毒	10		
麻痺	10		
沈黙	10		
即死	10		
パラ低下	10		
属性相性			
熱属性	75		
冷属性	169		
風属性	113		
然属性	167		
魔属性	104		
霊属性	72		

SP回復率：14%

レベルアップ難度：98

加入条件：7Fを歩き回っていると低確率でにとりと戦闘（ランダムエンカウント）
戦闘終了（逃走含む）後、西南西の部屋にイベントアイコンが出現するので会話イベントを起こす。
7Fのイベントを二つともこなすと8Fを歩いている時に再び低確率でにとりと戦闘（ランダムエンカウント）

その後同じく8Fの別の場所にイベントアイコンが出現するので会話イベントを起こす。
8Fのイベントを二つともこなせば、9Fの入り口近くにはボスマークが現れるので撃破すると仲間になる。
ランダムエンカウントでの出現は運頼みなので、加入には幸運を祈りつつ気長に戦い続ける事が必要になる。

スペル

名前	消費SP	対象	属性	倍率	攻撃力	防御力	効果	使用後ゲージ量	備考
河童の幻想大瀑布	48	敵全体	冷	550%	攻100%	防50%	命中+80	40%	防御の低い敵に有効
のびーるアーム	50	敵全体	然	250%	攻200%	防50%	命中+40	36%	
オプティカルカモフラージュ	64	自分	然	-	-	-	回避+66% 防御+35% 精神+35% 敏捷+30%	36%	Ver.2.05以降は 防御精神敏捷が+50%
PDLC99MW電磁滑空砲	88	敵単体	(Ver.2.02以前)熱 (Ver.2.03以降)無	125%	(Ver.2.04以前)攻500% (Ver.2.05以降)攻800%	防50%	命中+10	0%	

備考

属性付きの全体攻撃とデメリットの無い強力な防御効果のオプティカルカモフラージュ、それに一撃必殺の大ダメージスペカを持つ。

「のびーるアーム」は諏訪子の洩矢の鉄の輪と同等の攻撃性能を持ち、雑魚戦でのメイン技となる。

「河童の～」の攻撃性能は咲夜の殺人ドールとまったく同じであり、にとり自身の攻撃の伸びが咲夜より悪いときている。

幸いにして冷弱点の敵は概して防御力が低い傾向にある為、局所的に使用する技となるだろう。

「オプティカルカモフラージュ」は防御系と敏捷を強化するがもともとの耐久が高くないので過信は出来ない。

また強化系のスペルにしては珍しく属性が付いている。(特に意味はないが)

ボス戦で運用するよりも、素早い味方が討ち漏らした敵を全体攻撃で一掃したり、

ブラックエンメルなどのダメージが通らない敵に電磁滑空砲といった感じで雑魚戦での掃討役を任せると個性が生きる？

Ver.2.03で電磁滑空砲が無属性に変更され防御反映率も低下と全体的にプラス補正がかかり、弱点を突くアドバンテージこそ失ったものの、汎用性が生まれた。

Ver.2.05にて更に威力に上方修正がかかり、物理系では最高倍率のスペルとなった。

相手の属性耐性の影響を受けないというメリットにより、ボス戦において汎用的なアタッカーとして活躍できる。

ステータス振りについて

ステータスはどれもせいぜい並程度の上昇量なので、あれこれと振っても中途半端になるだけ。
ここは河童の幻想大瀑布の高倍率や電磁滑空砲による一撃を生かせるよう攻撃に特化し、雑魚散らし
や一撃離脱タイプとして運用するのがオススメ。
強力な防御系自己ステータス上昇があるがこれを考慮しても、防御・精神に振っても耐久は心許ないのでお勧めしない。

余談だが、回避のレベルアップに必要なスキルポイントがなぜか他のキャラの1 / 3程度で済む。
ただし、実用性は無い。
